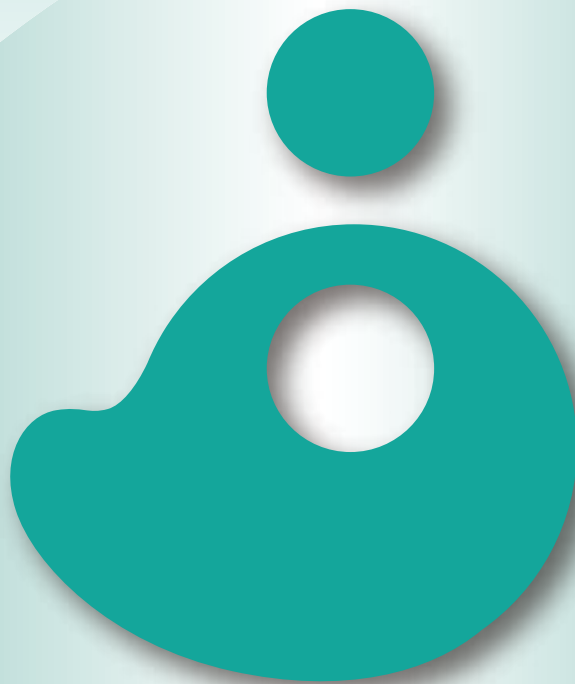




第52期 業務報告書

2025年4月1日～2026年3月31日



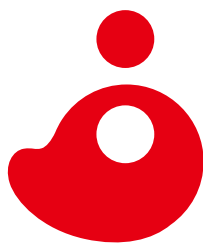
心 ふれあい 親・近・感

島根中央信用金庫

〒693-0001 島根県出雲市今市町252番地1

TEL (0853)20-1000(代)

<https://www.shimanechuuou.co.jp/>



経 営 理 念

私たちは、次の3つを経営理念とし、
信用金庫の社会的責任と公共的使命の達成に向けて
役職員の総力を結集してまいります。

1. 地域社会の発展に貢献し、ともに成長する信用金庫を目指します。

1. 健全経営を堅持し、信頼される信用金庫を目指します。

1. 職員の生活向上を図り、躍動感あふれる信用金庫を目指します。

当 金 庫 の 概 要 (2026年3月31日現在)



創 立	昭和23年9月18日
本 店	島根県出雲市今市町252番地1
店 舗 数	21店舗 (本店1、支店19、出張所1)
出 資 金	19億36百万円
預金・積金	3,060億円
貸 出 金	1,837億円
会 員 数	26,214名
常勤役職員数	243名



ごあいさつ

島根中央信用金庫

理事長 福間 均

向夏の候、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
ここに第52期(2025年度)の事業概況と決算状況をご報告申し上げるにあたり、日頃のご支援とご愛顧に感謝し、心よりお礼申し上げます。

2025年度の我が国経済は、米国の関税措置の影響や円安・インフレによるコスト増加等の影響を受けながらも、堅調な企業業績を背景とした設備投資や、賃上げを原動力とした民間消費の増加に下支えされ底堅く推移し、日経平均株価は10月には史上初の5万円台に達しました。国内金利は、日銀の金融政策正常化に伴う追加利上げにより、12月には政策金利が30年ぶりの水準である0.75%に引き上げられ、長期金利についても春先から夏場にかけては1.5%前後で推移していましたが、年末からは2%超えが定着するなど年間を通して上昇傾向が続き、「金利のある世界」が本格化した1年でした。

このような経営環境ではありましたが、当金庫は引き続きFaceToFaceによる営業活動に全力を挙げ、地元とともに成長し続ける金融機関、真っ先に使ってもらえる地域一番店を目指しシェアアップに取り組み、売上不振や原材料費、人件費の増加負担に直面する地元事業者に対しても総力を挙げて支援してまいりました。11月には斐川東支店をリニューアルオープンし、また、2026年度に行う久手支店の新築移転工事の着工や、その後の本店の新築移転統合の準備を進めました。お客様の負担軽減や窓口業務の効率化の観点から、1月より全ての店舗において窓口支援システムの本格稼働を開始しました。お客様と職員がタブレットを操作することで伝票の記入を原則廃止し、待ち時間の短縮も図りました。

また、当金庫では育児・不妊治療と仕事の両立ができる環境づくりを行い、2025年度施行の新基準では全国の金融機関で初、また島根県内企業でも初の厚生労働大臣認定の「くるみんプラス」認定を取得、厚生労働省の「トモニ」にも新規登録しました。積極的な若手登用、人材育成、働きやすい職場づくりに努め厚生労働省の「ユースエール認定」(3年連続)、経済産業省の「健康経営優良法人2026(中小規模法人部門)」に3年連続認定、島根県の「こころカンパニー」、「しまね女性の応援企業」、「しまねイクボスネットワーク」、出雲市の「出雲市イクボス宣言企業」に登録しております。

これらの取り組みを地域の皆様にご理解いただいたことで、当金庫の預金積金の期末残高は3,060億円と13期連続で増加し、貸出金も1,837億円に伸長した結果、売上高に当たる経常収益は100億77百万円、金融機関として最も中核的な利益を表わすコア業務純益(投資信託解約損益除く)は16億56百万円、当期純利益は11億55百万円となり、増収増益となりました。これを受け、剰余金処分において配当率を0.7%引き上げ年1.8%から年2.5%とすることとしました。

これもひとえに地域の皆様方の温かいご支援の賜物であり、役職員一同心より感謝申し上げます。

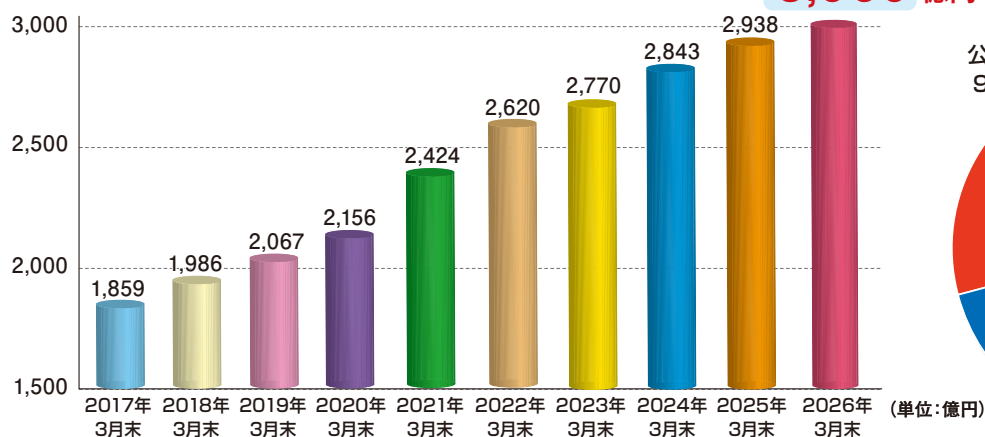
第7次中期経営計画の2年目となる2026年度は、引き続き「収益性基盤の強化」、「健全性基盤の強化」、「人財の育成」を骨子とした施策に取り組み、特に預金の増強、貸出金利回りの市場金利上昇への追随、人的資本の取り組み等に注力してまいりますので、変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2026年6月

預金積金の状況

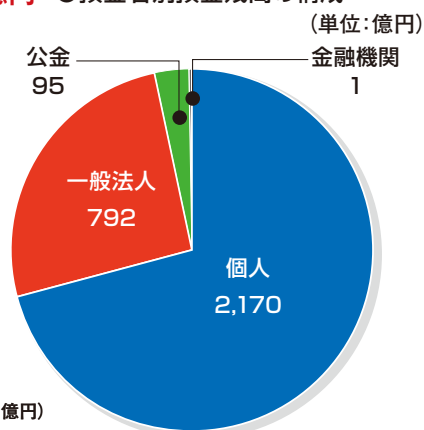
預金積金残高は、主に個人のお客さまからの預金が順調に増加し、前期比121億76百万円(4.1%)増加の3,060億68百万円となりました。増加は13期連続で、過去最高の期末残高となりました。

預金積金の推移



3,060 億円

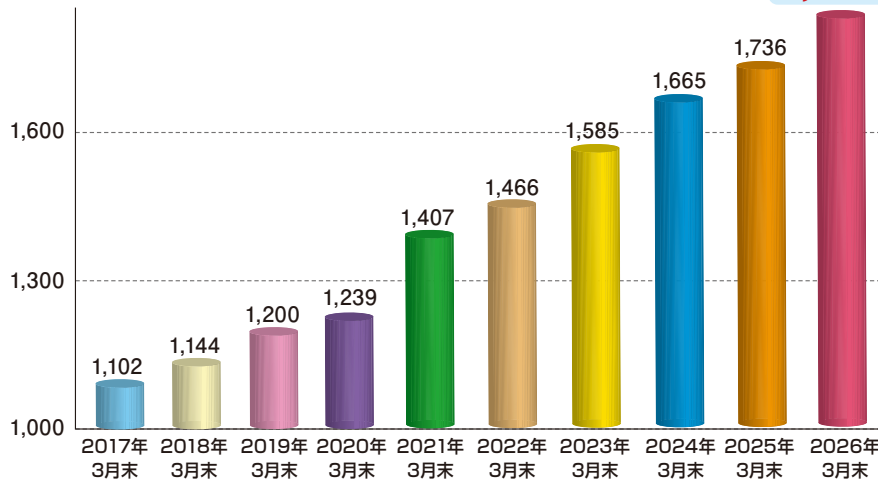
●預金者別預金残高の構成



貸出金の状況

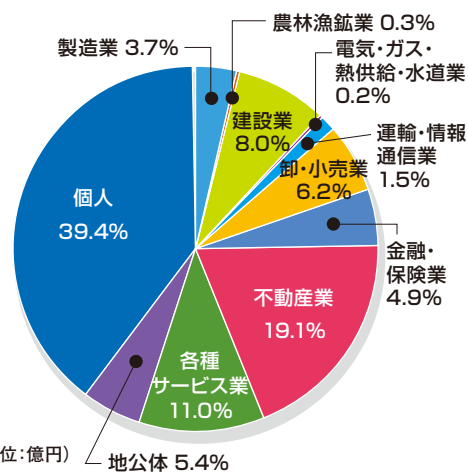
貸出金残高は、引き続き地域のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えし、前期比101億32百万円(5.8%)増加の1,837億90百万円となりました。増加は11期連続で、過去最高の期末残高となりました。

貸出金の推移



1,837 億円

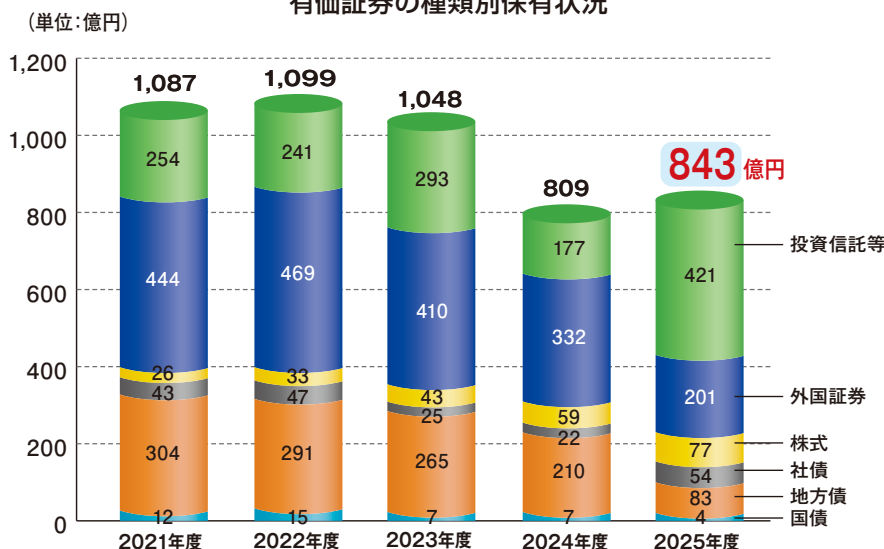
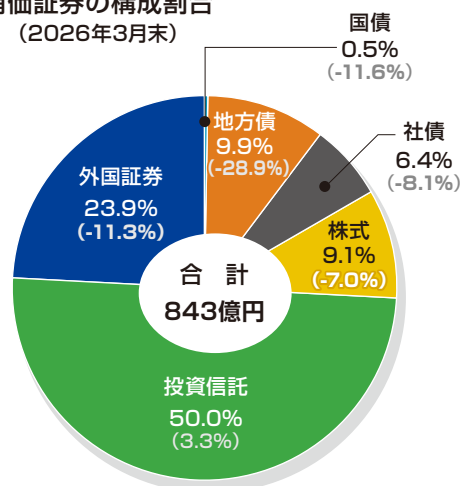
●貸出金業種別残高構成比



有価証券の状況

有価証券残高は、貸出金の増加があったものの、預金の増加から33億52百万円(4.2%)増加の843億16百万円となりました。市場金利の上昇に伴い地方債等に金利リスクによる評価損が発生していますが、満期時には額面で償還されるもので信用リスクはありません。なお、当年度ではポートフォリオの見直しから、地方債を126億92百万円(▲60.2%)圧縮しました。

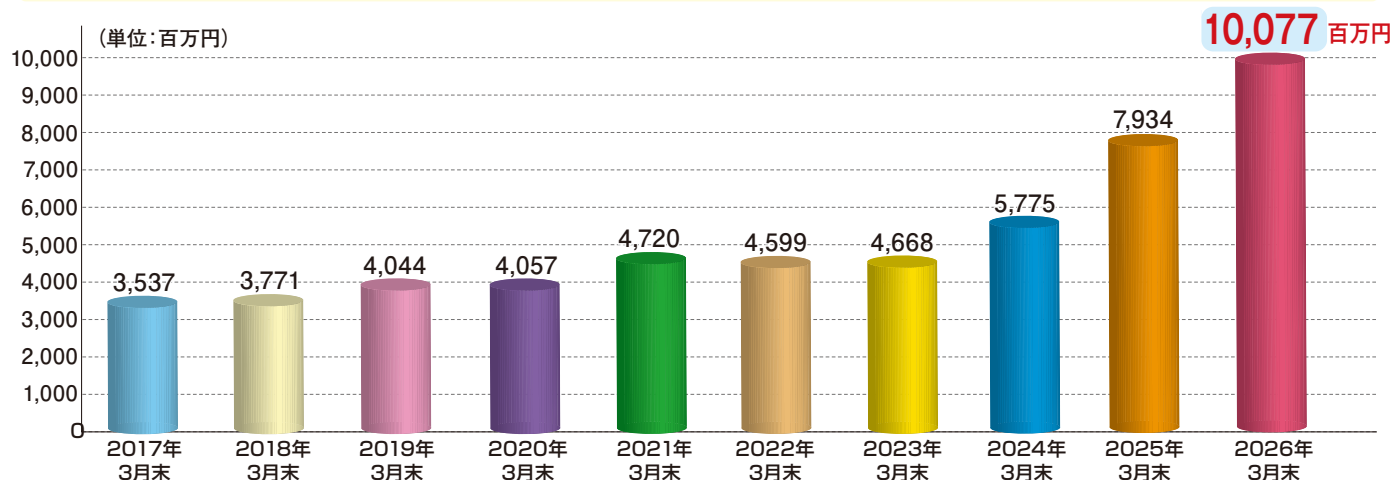
有価証券の種類別保有状況

有価証券の構成割合
(2026年3月末)

※円グラフの割合は貸借対照表計上額における各有価証券種類の割合を、()内は種類別の評価損益の割合を記載しています。

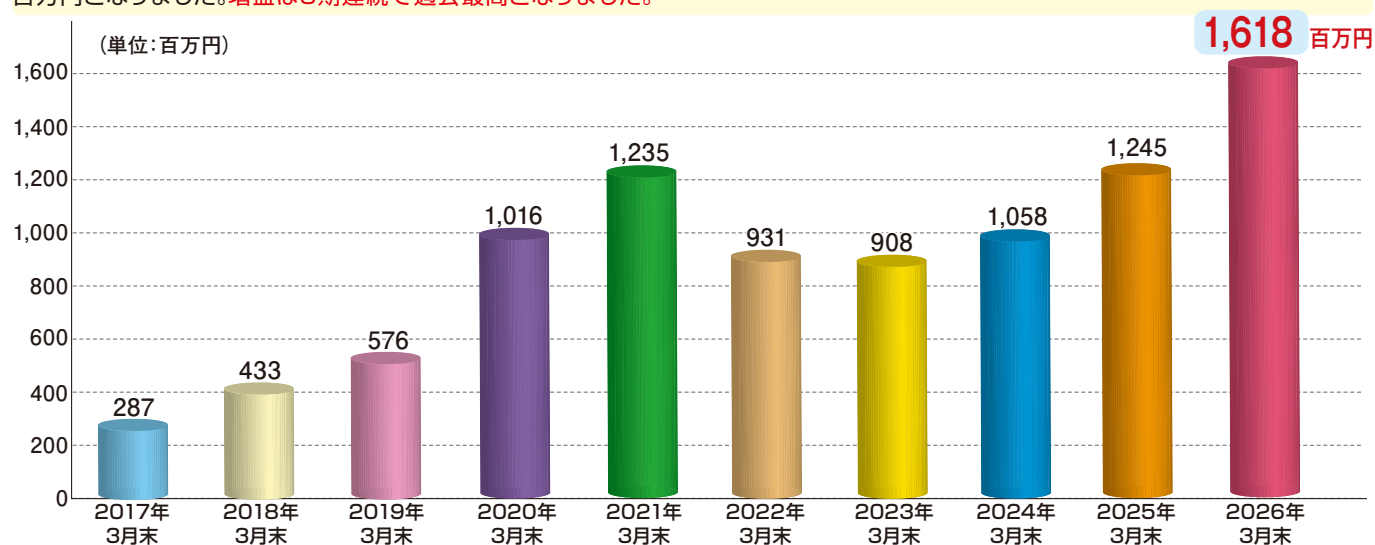
経常収益

経常収益は、貸出金利息の増加等により資金運用収益が増加したことや、有価証券ポートフォリオの組み換えに伴う債券売却益が増加したこと等により前期比21億42百万円(27.0%)増加の100億77百万円となりました。増収は4期連続で過去最高となりました。



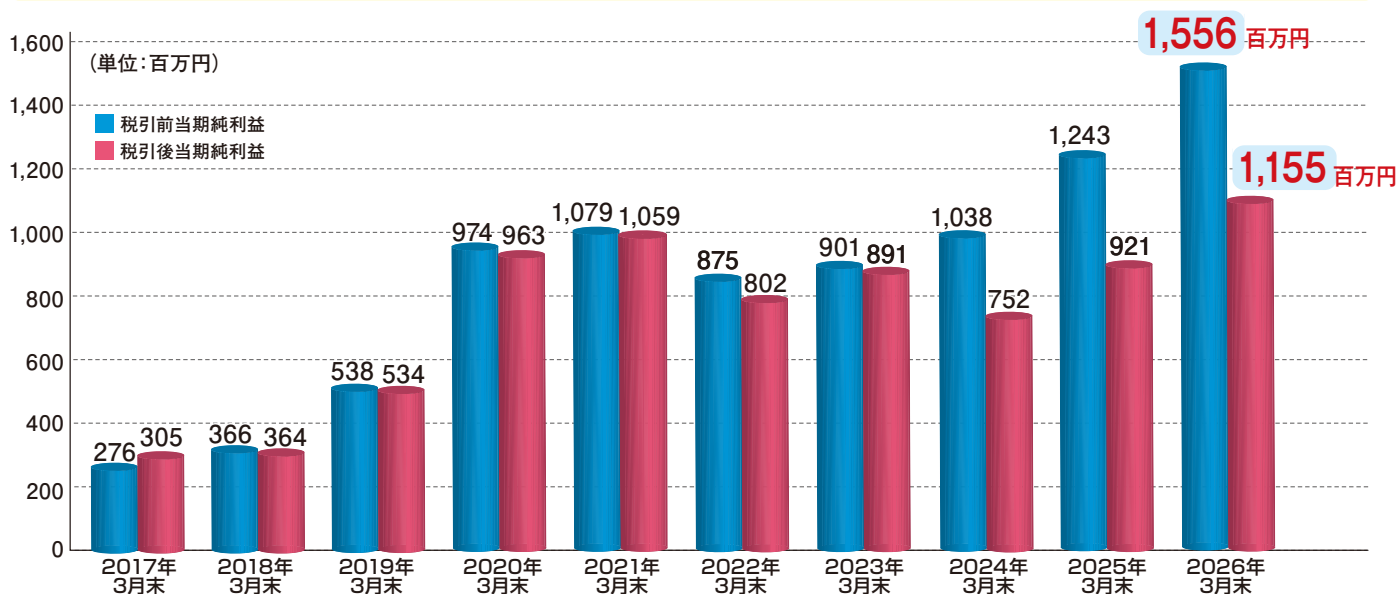
経常利益

経常利益は、預金利息の増加等の費用を資金運用収益の増加が上回ったことから、前期比3億72百万円(29.9%)増加の16億18百万円となりました。増益は3期連続で過去最高となりました。



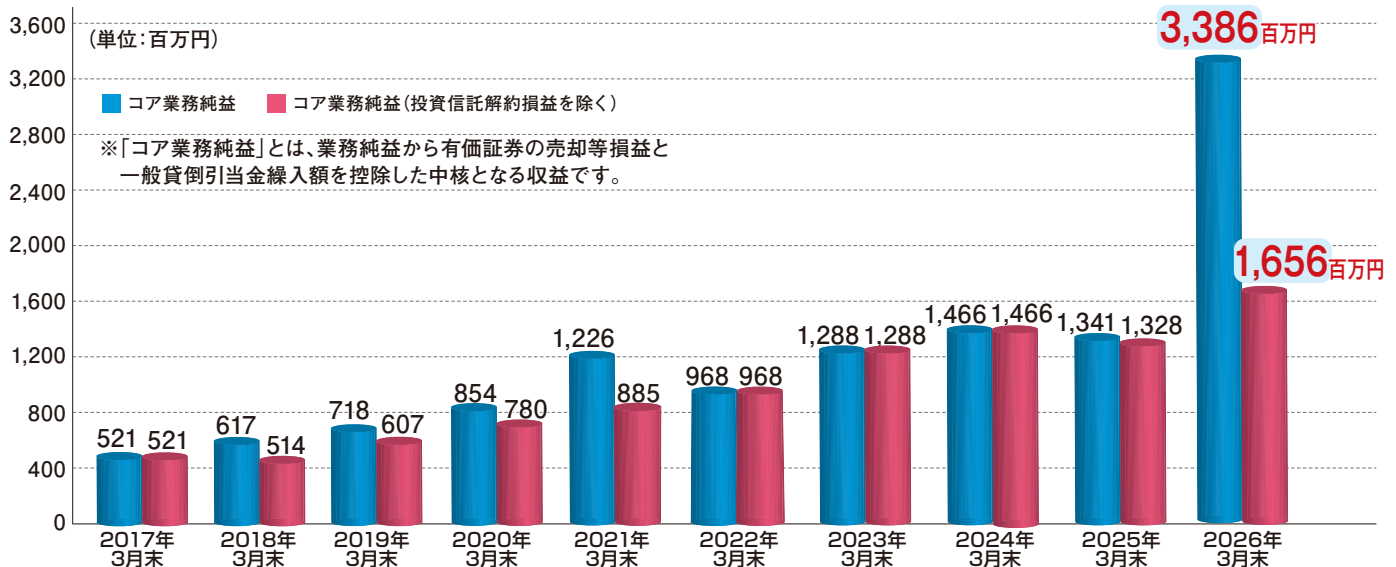
当期純利益

税引後当期純利益は、前期比2億34百万円(25.4%)増加の11億55百万円となり、2期連続の増益で過去最高となりました。これにより対前期で増収増益の決算となりました。

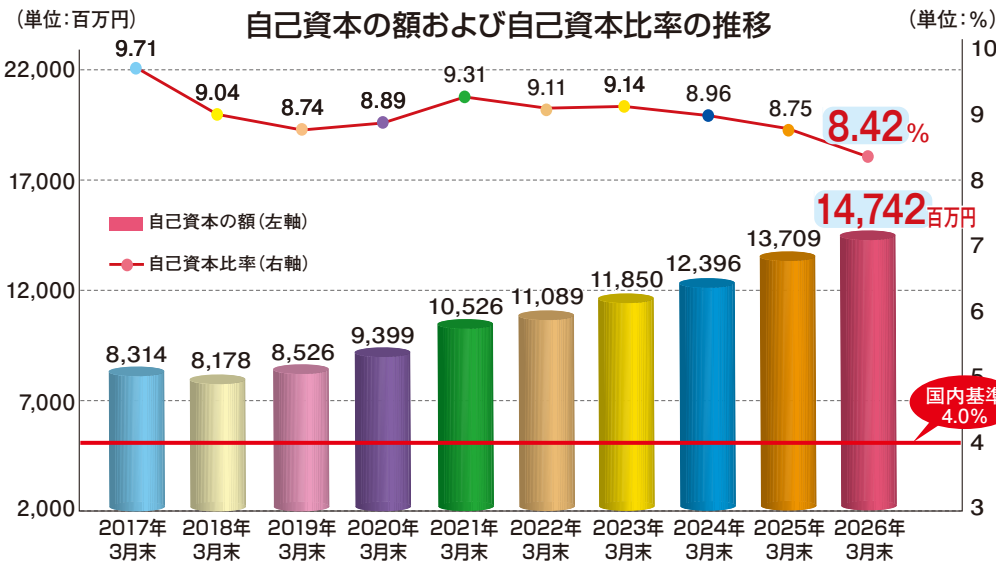


コア業務純益 コア業務純益（投資信託解約損益を除く）

本業での最も中核的な収益力を示すコア業務純益（投資信託解約損益を除く）は、第7次中期経営計画の取り組みにより効率性が改善し、基礎的な収益力が向上したことから、前期比3億28百万円（24.7%）増加の16億56百万円となりました。対前期で増益となり、過去最高となりました。



自己資本比率の状況



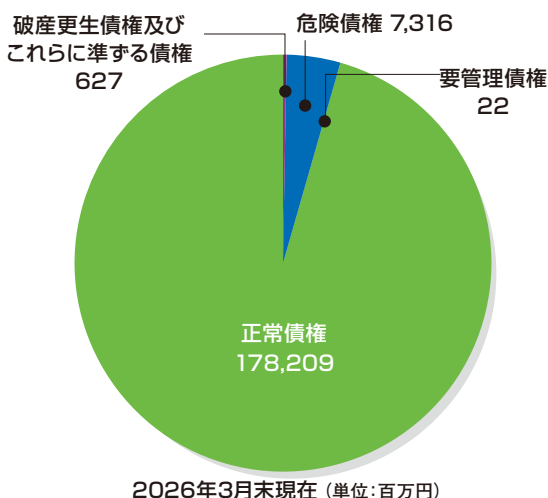
経営の健全性を示す自己資本は、順調な利益の蓄積により前期比10億33百万円（7.5%）増加し、147億42百万円となりました。

自己資本比率は、2025年3月期からのより厳しい新基準であるバーゼルⅢに対応したことや、貸出金等のリスクアセットが増加したことから、前期比0.33ポイント低下し、8.42%となりました。

なお、国内基準の4.00%を大きく上回っており、健全性には問題ありません。

不良債権の状況

金融再生法による開示債権及び同債権に対する保全状況



（単位：百万円）

債権の区分		2026年3月末
金融再生法上の不良債権(A)		7,966
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		627
危険債権		7,316
要管理債権		22
三月以上延滞債権		-
貸出条件緩和債権		22
正常債権		178,209
合計(B)		186,176
保全額(C)		6,600
担保・保証等		5,276
貸倒引当金		1,324
保全率(C)/(A)		82.85%
不良債権比率(A)/(B)		4.27%

不良債権比率は、前期比0.02ポイント上昇し、4.27%となりました。なお、不良債権の82%は担保や貸倒引当金で、残り18%も自己資本でカバーされており高い保全率で健全性に問題はありません。

また、当金庫では可能な限り再生支援することを第一としていることから、積極的な不良債権比率の引き下げは行っておりません。

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。

要管理債権

信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。

三月以上延滞債権

元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。

貸出条件緩和債権

債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。

正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。

当金庫の人的資本経営への取組について

経営理念

職員の生活向上を図り、躍動感あふれる信用金庫を目指します。

経営方針

協調と融和を基本に、人材の育成に努め、気概と誇りを持った企業集団を築きます。

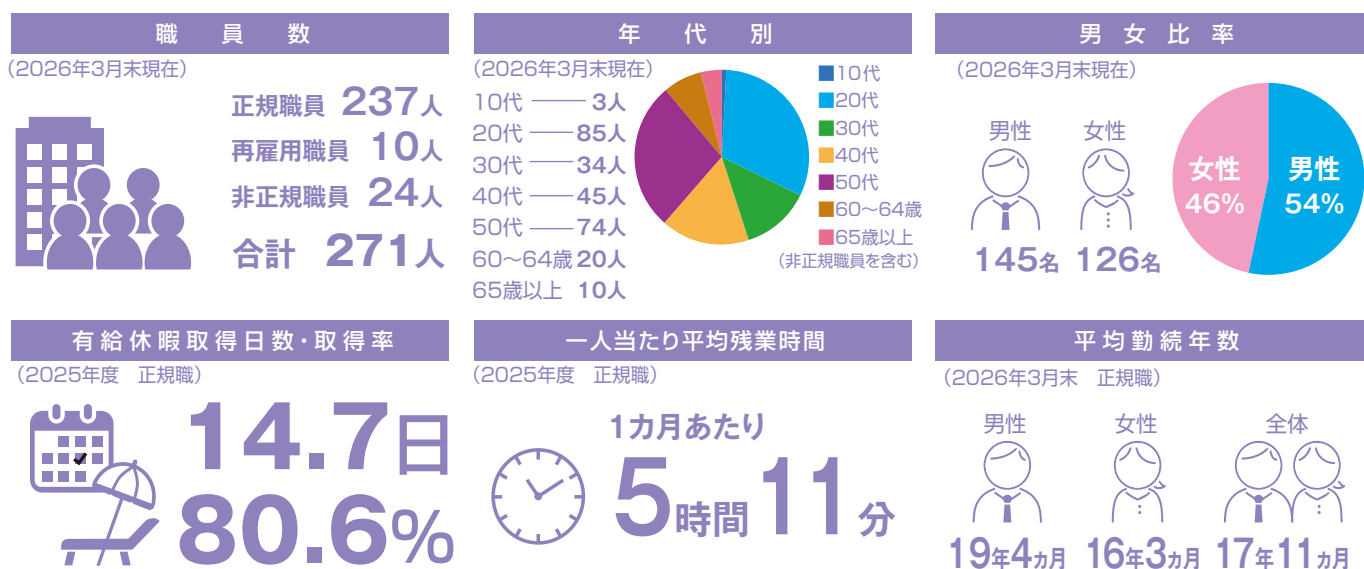
当金庫の人財戦略に対する基本的な考え方

当金庫は、経営方針に「人材の育成」を掲げ、第7次中期経営計画においても重点施策としており、その為の人的資本経営の推進、DE&I(ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン)は経営における最重点項目と位置付けています。

当金庫では創造性・多様性はサスティナビリティに関する重要な課題であると考えており、また多様な人財の活躍は創造性・生産性を高めるためのイノベーションを促進するものと考え、経営理念である「躍動感あふれる信用金庫」を目指すために、「働きがい」「働きやすさ」「女性の活躍の推進」等に積極的に取り組み、職員全員が当金庫で働くことに自信を持てるような経営を推進しています。

「地元で確固たる存在感を示し、地元一番店として、地元とともに成長し続ける金庫を目指します」という当金庫の長期ビジョンを達成するために、今後も多様な人財が活躍できる人的資本経営の推進、DE&Iの実現に向けた取り組みを進めて参ります。

当金庫の働き方データと登録・認定されている、人的資本経営を推進する各種制度



ユースエール企業への認定

当金庫は、若者が働きやすい中小企業として厚生労働大臣が認定する「ユースエール企業」に2023年9月から3年連続で認定されています。ユースエール認定制度は、若者の採用や育成に積極的で有給休暇の取得率が高いなど、働きやすい職場を表彰する制度で、当金庫の若者の採用実績や離職率の低さ、有給休暇の取得実績の高さなどが評価されています。



健康経営の実践

心身の健康、ワーク・ライフ・バランス等を図る目的で、就業時間・休暇制度に対し「正規職員の一人当たりの時間外労働時間を月平均15時間以内」、「年次有給休暇の取得日数を一人当たり平均10日以上」を目指すというKPI(個別の目標数値)を定めています。

職員とその家族の健康や公私ともに充実した生活が当金庫の経営を支える土台であるとの考えから、当金庫では役職員の心身の健康は重要な経営課題であると位置付け、「健康経営宣言」を定め、働きやすい環境づくりや役職員の健康づくりの支援に取り組んでいます。

2026年3月には経済産業省および日本健康会議が実施する「健康経営優良法人(中小規模法人部門)」に3年連続で認定されました。



当金庫の人的資本経営への取組について

女性の活躍推進

管理職に占める女性の割合

(2026年3月末現在)

管理職



10人 14.7%

代理職



30人 75.0%

DE&I推進の一環として「管理職（次長以上）に占める女性職員の割合15%以上」を目指すというKPIを定めています。

女性職員へ向けた研修やキャリアチャレンジの制度など多くの機会を用意することによりチャレンジへの意欲を高め、職員の多様な能力や個性を十分に発揮できるやりがいのある職場環境を整備し、組織の活性化を図ります。

当金庫は2025年3月、女性活躍推進法に基づき女性の活躍を推進している企業を厚生労働省が認定する「えるぼし（2つぼし）」に認定されました。採用、継続雇用、労働時間等の働き方や多彩なキャリアコースなどが評価されました。

また、当金庫は女性の活躍推進に向けて積極的に取り組む企業を島根県が登録する「しまね女性の活躍応援企業」へ登録しています。



男女の賃金の差異

当金庫における男女の賃金の差異は、等級、在職年数、人数、時間外労働時間などの違いによるもので、賃金は当然、性別に関係なく同一の基準を適用しています。

当金庫では第7次中期経営計画において人材の育成を基本戦略の柱に掲げ、女性活躍、職員のエンゲージメント向上と働きがいの連動、公平・適正な人事考課の実施等を更に進めていくこととしており、等級構成等の改善にも積極的に取り組み、人材の育成を一層加速させたいと考えております。

男性の賃金に対する女性の賃金の割合



82.1%



85.3%



110.8%

※男女の賃金差異とは「男性の賃金に対する女性の賃金の割合」を表します。

※正規雇用労働者とは、定年再雇用嘱託を含む正規職員および正規職員と同一の労働時間で勤務する無期雇用の契約職員を表し、非正規雇用労働者はそれ以外の職員（準職員・嘱託職員・パート職員）を表します。

※賃金の対象は、基本給、超過労働に対する報酬・賞与等となり、前払退職金と通勤費は除きます。

※休職中の職員で、勤務日数0日かつ給与の支給がない場合につきましては、人数・金額ともに対象に含まれておりません。



妊活・出産・育児のサポート

育児休業取得率

(2025年度)

男性



女性



85.7% 100%

※男性については、育児・介護休業法に基づき算出しています。



「くるみんプラス」2025年度基準(新基準)認定通知書交付式

柔軟な働き方やワーク・ライフ・バランスの充実、職員家族の幸せを願い、当金庫では「育児休暇等・育児目的休暇の男性職員の取得率70%、女性職員の取得率100%」を目指すというKPIを定めています。

仕事と妊活・育児のワーク・ライフ・バランスを改善、充実させるために男性・女性職員共に妊活サポートや育児休業の取得を推奨し、制度を利用しやすい環境づくりを行っています。2025年度から始まった第7次中期経営計画でも妊活・育児・介護に配慮した職場環境の整備に取り組むこととしており、更にこの取り組みを進めて参ります。

当金庫は2025年8月、子育てや不妊治療と仕事の両立に注力する企業を厚生労働省が認定する2025年度基準（新基準達成）の「くるみんプラス」に全国の金融機関で初、及び島根県の企業で初の認定を受けました。更に今年度からは「トモニマーク」を掲げ、仕事と介護を両立できる職場環境の整備促進に積極的に取り組んでいます。また、仕事と子育て中の従業員を積極的に応援する企業を認定する「こっころカンパニー」へ認定されています。



第52期貸借対照表

(2026年3月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	百万円	(負 債 の 部)	百万円
現金	2,342	預 金	306,068
預 け 金 形	44,525	当 座 預 金	3,547
買 入 手 形	—	普 通 預 金	91,104
コ ー ル 口 一	—	貯 蓄 預 金	377
買 入 先 勘 定 金	—	通 知 預 金	23
債 券 借 取 引 支 払 保 証 金	—	定 期 預 金	198,087
買 入 金 銭 債 権	—	定 期 積 金	11,231
金 銭 の 信 託 金	—	そ の 他 の 預 金	1,696
商 品 有 価 証 券	84,316	譲 渡 性 預 金	—
有 価 証 券	441	借 入 金	1,080
国 方 債 債 債 式 券	8,384	借 当 座 借 越 形	—
株 社 の 他 の 証 金	5,412	売 渡 手 マ ネ ー	—
貸 出 金 形	7,719	コ ー ル マ ネ ー	—
割 引 手 貸 付	62,359	売 現 先 勘 定 金	—
手 証 形 貸 付	183,790	債 券 借 取 引 受 入 担 保 金	—
当 座 貸 付	148	コ ー マ ー シ ャ ル ・ ペ ー パ ー	—
外 国 為 替 資 産	3,908	外 国 為 替 債 権	—
そ の 他 の 資 産	166,660	そ の 他 の 負 債	1,728
未 決 済 為 替 借 用 金	13,072	未 決 済 為 替 借 用 金	43
未 信 金 中 金 出 資 金	—	未 給 付 補 填 備 用 金	1,017
未 収 収 益 等	25	未 払 補 法 人 税	29
そ の 他 の 資 産	1,265	未 払 受 取 金	135
有 形 固 定 資 産	346	払 戻 未 済 金	80
建 物	623	払 戻 未 済 持 分	12
土 地	3,824	職 員 預 り 金	6
建 設 仮 勘 定 資 産	1,088	リ ー ス 債 務	49
一 ス 資 産	2,139	資 産 除 去 債 務	268
建 設 仮 勘 定 資 産	237	そ の 他 の 負 債	—
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	106	賞 与 引 当 金	83
無 形 固 定 資 産	251	賞 員 賞 与 引 当 金	157
ソ フ ト ウ ェ ア	21	退 職 給 付 引 当 金	—
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	8	役 員 退 職 慰 勞 引 当 金	91
前 払 年 金 費 用	12	睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金	64
繰 延 税 金 資 産	188	偶 発 損 失 引 当 金	143
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 資 産	1,703	特 別 法 上 の 引 当 金	—
債 務 保 証 見 返 金	—	繰 延 税 金 負 債	—
貸 倒 引 当 金	2,270	再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	69
(うち個別貸倒引当金)	△1,894	債 務 保 証	2,270
	(△1,327)	負 債 の 部 合 計	311,674
		(純 資 産 の 部)	
		出 資 金	1,936
		普 通 出 資 金	1,686
		優 先 出 資 金	—
		そ の 他 の 出 資 金	250
		優 先 出 資 申 込 証 拠 金	—
		資 本 剰 余 金	250
		資 本 準 備 金	250
		利 益 剰 余 金	12,236
		利 益 準 備 金	1,948
		そ の 他 利 益 剰 余 金	10,287
		特 別 積 立 金	9,030
		(うち体質強化積立金)	(1,500)
		当 期 未 処 分 剰 余 金	1,257
		処 分 未 済 持 分	△2
		自 己 優 先 出 資 金	—
		自 己 優 先 出 資 申 込 証 拠 金	—
		会 員 勘 定 合 計	14,421
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△2,901
		繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	—
		土 地 再 評 価 差 額 金	155
		評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△2,746
		純 資 産 の 部 合 計	11,674
資産の部合計	323,349	負債及び純資産の部合計	323,349

第52期損益計算書

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

科 目		金 額
		千円(切捨て)
経 常 収 益		10,077,379
資 金 運 用 収 益	6,990,731	
貸 出 金 利 息	3,031,826	
預 け 金 利 息	368,029	
有価証券利息配当金	3,563,100	
その他の受入利息	27,775	
役 務 取 引 等 収 益	258,290	
受入為替手数料	81,135	
その他の役務収益	177,154	
そ の 他 業 務 収 益	1,010,384	
外国為替売買益	—	
国債等債券売却益	926,781	
国債等債券償還益	—	
その他の業務収益	83,602	
そ の 他 経 常 収 益	1,817,973	
貸倒引当金戻入益	—	
償却債権取立益	1,844	
株式等売却益	1,813,782	
金銭の信託運用益	—	
その他の経常収益	2,345	
経 常 費 用	8,458,545	
資 金 調 達 費 用	862,309	
預 金 利 息	842,473	
給付補填備金繰入額	13,744	
借 用 金 利 息	5,812	
その他の支払利息	279	
役 務 取 引 等 費 用	302,995	
支払為替手数料	26,615	
その他の役務費用	276,379	
そ の 他 業 務 費 用	3,994,945	
外国為替売買損	—	
国債等債券売却損	3,574,301	
国債等債券償還損	418,931	
その他の業務費用	1,712	
経 費	2,790,050	
人 件 費	1,710,708	
物 件 費	924,046	
税	155,295	
そ の 他 経 常 費 用	508,244	
貸倒引当金繰入額	11,963	
貸 出 金 償 却	—	
株式等売却損	409,095	
株式等償却	11	
金銭の信託運用損	—	
その他資産償却	675	
その他の経常費用	86,499	
経 常 利 益	1,618,834	
特 別 利 益	1,003	
固 定 資 産 処 分 益	1,003	
特 別 損 失	63,006	
固 定 資 産 処 分 損	4,888	
減 損 損 失	58,117	
その他の特別損失	—	
税 引 前 当 期 純 利 益	1,556,831	
法人税、住民税及び事業税	375,969	
法 人 税 等 調 整 額	25,008	
法 人 税 等 合 計	400,977	
当 期 純 利 益	1,155,854	
繰越金(当期首残高)	66,154	
土地再評価差額金取崩額	35,747	
当 期 未 処 分 剰 余 金	1,257,757	

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

科 目	金 額
当 期 未 処 分 剰 余 金	1,257,757,058 円
積 立 金 取 崩 額	11,723,000
剰 余 金 処 分 額	1,192,047,730
利 益 準 備 金	—
普通出資に対する配当金	(年2.5%) 42,047,730
特 別 積 立 金	1,150,000,000
繰 越 金 (当 期 末 残 高)	77,432,328

上記の通り相違ありません。

2026年6月2日

島根中央信用金庫

理 事 長 福間 均

専務理事 田中 敏行

常務理事 壺倉 浩平

常勤理事 山本 雅信

常勤理事 三成 敏雄

理 事 遠藤 充子

理 事 福代 明正

理 事 田平 篤

上記の計算書類(貸借対照表、損益計算書、剰余金処分)は法令及び定款に従い、信用金庫の状況を正しく示しているものと認めます。

2026年6月2日

常勤監事 永見 之伸

監 事 福田 真也

監 事 周藤 真弓

貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書については、信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき、会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査を受け、適正に表示されている旨の監査報告を受理しております。

2025年度トピックス

2025年4月

- ・ ユースエール制度認定を取得(3年連続)
- ・ 米国の関税措置等に関する相談窓口を設置
- ・ 島根中央信金アプリによる普通預金口座開設申し込み機能の取り扱いを開始
- ・ 事業者向けローン、中央しんきん「相互関税サポート」の取り扱いを開始
- ・ 熱中症対策マニュアルの策定、熱中症指数計の店舗への設置、および営業担当者へサーモストレスケアグッズの配付を実施

2025年5月

- ・ 第45回出雲・平田・簸川地区 スポーツ少年団野球大会を開催
- ・ 島根県内6自治体への企業版ふるさと納税による寄附の目録を贈呈



- ・ 当金庫の窓口での詐欺被害未然防止により大田警察署長より当金庫大田営業部の職員2名が感謝状を拝受

2025年6月

- ・ 「信用金庫の日」各店にてお客様イベントを実施
- ・ 「こども口座開設キャンペーン」を実施
- ・ 金利上乘せ定期預金「地域応援! サマーVer.2025定期預金」を発売
- ・ 第51期通常総代会を開催

〈報告事項〉

第51期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)業務報告、計算書類並びに監事会の業務報告、計算書類監査結果報告の件

〈決議事項〉

- | | |
|-------|-----------------------|
| 第1号議案 | 第51期剰余金処分(増配を含む)案承認の件 |
| 第2号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第3号議案 | 定款第15条に基づく会員除名の件 |
| 第4号議案 | 理事8人選任の件 |
| 第5号議案 | 監事3人選任の件 |



2025年7月

- ・「能登半島復興応援寄附付定期預金Ⅲ」および「能登半島復興応援寄附付定期積金Ⅲ」を発売
- ・「手形・小切手機能の全面的な電子化」に向けた山陰地区内金融機関と連携した取り組みへ参加
- ・日本政策金融公庫松江支店との「危機事象発生における業務連携に関する覚書」を締結

2025年8月

- ・厚生労働省「くるみんプラス認定(2025年度新基準)」を取得
(全国の金融機関、島根県内企業で初)



- ・島根県議会総務委員会ご来庫(当金庫の人材戦略等に対する施策の調査や意見交換)
- ・男性職員へ熱中症対策サマースーツの支給を実施

2025年9月

- ・「プレミアム旅行会2025」を実施(劇団四季アラジン・大相撲九月場所観戦等)



- ・日本赤十字島根県支部へ「能登半島復興応援寄附付定期預金(第二弾)」および「能登半島復興応援寄附付定期積金(第二弾)」にかかる寄附金を贈呈



2025年10月

- ・厚生労働省シンボルマーク「トモニ」へ登録
- ・日本政策金融公庫との共催にて『創業フォローアップセミナー』を開催
- ・金利上昇せ定期預金「地域応援! オータムVer.2025定期預金」・「2025秋 特別金利定期積金」を発売

2025年11月

- ・ 斐川東支店をリニューアルオープン



- ・ いずも産業未来博2025に『御縁』ブースとして参加(『御縁』が取扱う創業者(飲食店)19先)



2025年12月

- ・ 島根県社会福祉協議会にSDGs定期預金にかかる寄附金を贈呈
- ・ 「地域応縁!ウィンターVer.2025定期預金」・「2025冬 特別金利定期積金」を発売
- ・ 「令和7年度 小型するめいか漁業者及びサルボウガイ養殖漁業者緊急支援資金」の取り扱いを開始
- ・ 新久手支店新築移転地鎮祭を挙行



2026年1月

- ・ すべての店舗での窓口支援サービス(伝票に代わるタブレット端末導入)を開始
- ・ 新年賀詞交換会(出雲・大田会場)を開催



出雲会場



大田会場

- ・ 島根県東部を震源とする地震被害にかかる特別相談窓口を設置

2026年2月

- ・ 「新生活応援!中央しんきんで給与受取キャンペーン」を実施

2026年3月

- ・ 「健康経営優良法人2026(中小規模法人部門)」認定を取得(3年連続)
- ・ 金利上乗せ定期預金「地域応縁!スプリングVer.2026定期預金」・「2026春 特別金利定期積金」を発売
- ・ 「三菱マヒンドラ農機株式会社」の農業用機械事業からの撤退に伴う特別相談窓口を設置
- ・ 「中東情勢の緊迫化に関する特別相談窓口」を設置

VISA一体型ICキャッシュカード「縁en」

預金口座登録で
キャッシュレス



電子マネー iD 対応

iD 縁カードは
iD対応!

G Pay Apple Pay を通じてスマホをかざ
すだけでお支払い!

ETC専用カード発行



ドライバーの必需品。発行手数料無料、
年会費無料!

WAON無料発行



当金庫で申し込んだWAONなら縁カードで
チャージ可能! 発行手数料・年会費無料!

クレジット
年会費 **初年度無料**

当金庫ATM手数料無料

縁カード保有で
各種ローン **金利優遇**

2年目以降の
年会費も
無料にできます!

- ①～③のうちいずれかひとつ
- ①年間10万円以上利用
 - ②3大キャリア料金または中国電力料金支払
 - ③カード利用代金WEB明細登録かつ
過去1年間に請求実績が6回以上

縁カードでたまった
ポイントは
POINT に
交換できます!!

「縁 en」カード新規お申込の方へ

もれなく QUOカード 500円分プレゼント! くわえて 専用当座貸越を
お申込の方には さらに QUOカード 500円分プレゼント!

島根中央信金 アプリ



ご利用
無料

iOS版



Android版



↑ダウンロードはこちら↑



島根中央信金アプリ 3つのポイント

Point 1

24 原則24時間いつでも、
残高や入出金明細を
確認いただけます!

定期預金も定期積金もアプリでできます!!

Point 2



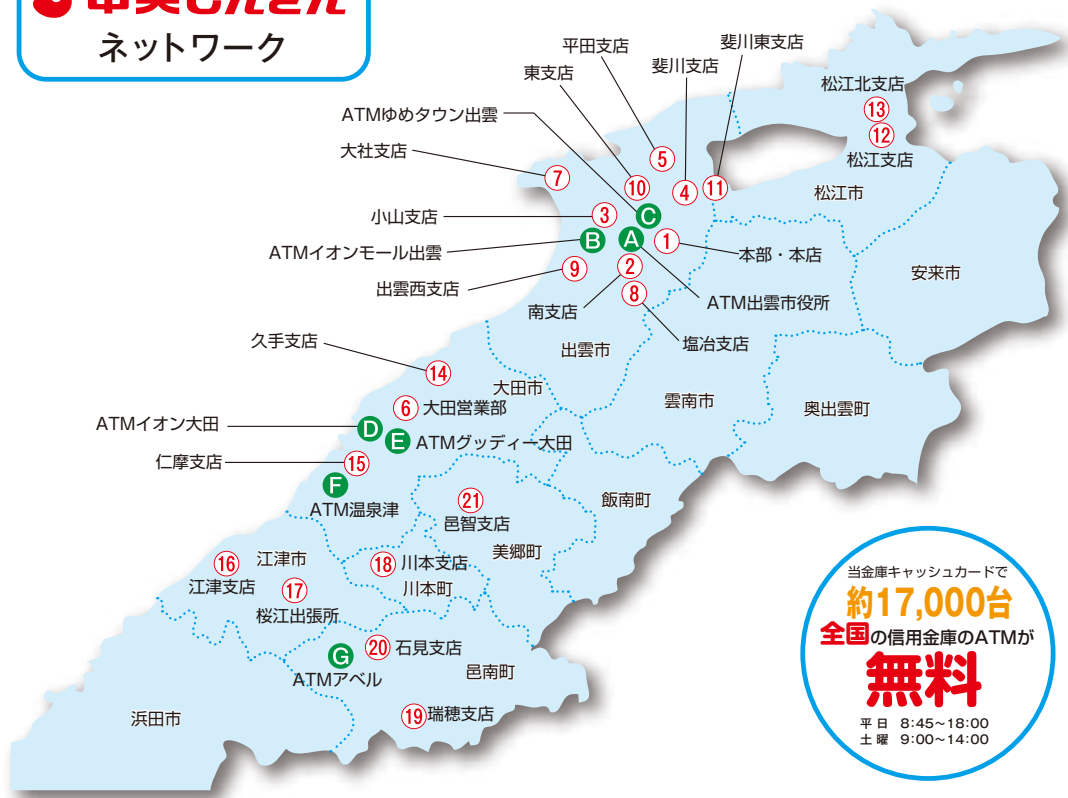
来店不要で各種
お手続きのお申込みが
いただけます。



Point 3

セキュリティも
万全!

通信が暗号化されているので、
第三者からの盗聴や改ざん等の
心配はありません。



店 名	所 在 地	電話番号	ATM取扱時間	
			平日	休日
① 本店 営 業 部	出雲市今市町252-1	(0853) 21-1750	8:00~21:00	
② 南 支 店	出雲市駅南町1-2-2	(0853) 23-3088		
③ 小 山 支 店	出雲市渡橋町316-3	(0853) 23-1290		
④ 斐 川 支 店	出雲市斐川町直江4822-2	(0853) 72-0234		
⑤ 平 田 支 店	出雲市平田町2794-1	(0853) 62-2680		
⑥ 大 田 営 業 部	大田市大田町大田イ660-1	(0854) 82-0740		
⑦ 大 社 支 店	出雲市大社町修理免766-6	(0853) 53-3140	8:00~20:00	
⑧ 塩 冶 支 店	出雲市塩冶町956-1	(0853) 23-0800		
⑨ 出 雲 西 支 店	出雲市大島町26	(0853) 43-0080		
⑩ 東 支 店	出雲市中野町323-3	(0853) 22-4500		
⑪ 斐 川 東 支 店	出雲市斐川町莊原2249-2	(0853) 72-3311		
⑫ 松 江 支 店	松江市朝日町489	(0852) 21-0613		
⑬ 松 江 北 支 店	松江市北田町59	(0852) 21-4358		
⑭ 久 手 支 店	大田市久手町波根西1987-1	(0854) 82-8724		
⑮ 仁 摩 支 店	大田市仁摩町仁万827-4	(0854) 88-2405		
⑯ 江 津 支 店	江津市江津町922-5	(0855) 54-1890		
⑰ 桜 江 出 張 所	江津市桜江町川戸11-1	(0855) 92-8037		
⑱ 川 本 支 店	邑智郡川本町大字川本592-2	(0855) 72-0645		
⑲ 瑞 穂 支 店	邑智郡邑南町下田所349-2	(0855) 83-1155		
⑳ 石 見 支 店	邑智郡邑南町矢上107-2	(0855) 95-1231		
㉑ 邑 智 支 店	邑智郡美郷町粕淵370-5	(0855) 75-1243		

店 名	所 在 地	ATM取扱時間	
		平日	休日
① 出 雲 市 役 所	出雲市今市町70	9:00~18:00	—
② イオンモール出雲	出雲市渡橋町1066	9:00~21:00	
③ ゆめタウン出雲	出雲市大塚町650-1	9:30~21:00	
④ イオン大田店	大田市長久町土江97	9:00~21:00	
⑤ グッディー大田出張所	大田市大田町大田口933-6	8:00~20:00	
⑥ 仁摩支店温泉津出張所	大田市温泉津町小浜口30		
⑦ あいタウンアベル	邑智郡邑南町矢上996		